



# 第一礼拝次第

メッセージ: 渡真利彦文牧師  
ブレイズリード: 郭永東牧師  
ライブ 配信: 郭永東牧師

前 奏  
頌 栄  
主の祈り  
ブレイズ  
聖書朗読  
祈 禱  
賛 美  
メッセージ  
祈 禱  
賛 美  
献 金  
報 告  
頌 栄  
祝 禱

5 4 0

「主の山に備えあり」  
「輝かせよ」

ローマ 1: 16~17  
(新約聖書 p273)

5 0 4

「聖書信仰」

5 1 2

新生 6 7 2b

会 衆  
会 衆  
会 衆  
司 会  
司 会  
会 衆  
牧 師  
牧 師  
会 衆  
司 会  
会 衆  
牧 師



# 第二礼拝次第

メッセージ: アドリアン・アルセ師  
奏楽: 郭永東牧師

ブレイズ: 「As the deer 鹿のように」  
「In his time 御手の中で」  
「Emmanuel インマヌエル」  
「Amazing Grace アメイジンググレイス」



# ファミリー礼拝

聖 書: ヨシュア記 24: 1~15  
メッセージ: 「カレブの信仰」

## <巻頭言>

宗教改革記念日(10月31日)

牧師 渡真利彦文

10月31日はキリスト教の暦では「宗教改革記念日」です。ハロウィンと同じ日で日本ではハロウィンの方が知られるようになりましたが、ハロウィンはキリスト教との関連性はありません。

世界史を学んで、中世と近世を分ける境目に二つの「R」があります。それはルネサンス(Renaissance)と宗教改革(Reformation)です。前者は古代の文化を模範とし人間性を肯定する運動で、後者は再建する意味を持ち、教会再建を現します。

1517年のこの日に、マルティン・ルターがヴィッテンベルク城教会の扉に「95ヶ条の提題」を貼り、宗教改革が始まったことを記念して制定されました。ルターが作曲し、J. S. バッハが編曲したコラール「神はわがやぐら」は讚美歌にも入っており、よく知られています。

その歌詞の背景はアッシリアの大軍がエルサレムを包囲した時代に遡ります。ヒゼキヤ王はイザヤに祈りを求めます。驚くことに、一夜にしてアッシリア軍18万5千は全滅するのです。「神はわが避けどころ、また力、悩める時のいと近き助け」は現実の歴史となりました。改革者ルターはこの詩篇に立ち、宗教改革の厳しい嵐の中で「神はわがやぐら、わがつよき盾。苦しめるときの、近き助けぞ」と歌いました。この詩編46篇がどれだけ多くの信仰者を力づけてきたか知りません。

教会では、10月31日に近い前の日曜日(今年は10月27日)に記念礼拝が行われることが多いようです。